

# 国内における米海兵隊との実動訓練（フォレストライト(MA):FL(MA)

## 1 目的

陸上自衛隊及び米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における相互連携要領を実行動（指揮機関訓練を含む。）により訓練し、連携強化及び共同対処能力の向上を図る。

## 2 期間

令和元年12月1日（日）～13日（金）

## 3 場所

饗庭野演習場、国分台演習場、日本原演習場、明野駐屯地及び今津駐屯地

## 4 実施部隊（人員）

- ・陸 自：第13旅団第8普通科連隊基幹（約450名）（鳥取県米子駐屯地所在）
- ・米海兵隊：第4海兵連隊第1-25大隊基幹（約220名）（沖縄県キャンプ・シュワブ所在）  
第36海兵航空群第262飛行隊（約80名）（沖縄県普天間基地所在）

## 5 特色

- ・日米航空機による長距離機動等、迅速な機動展開を重視し、複数の演習場を使用した訓練の実施
- ・平成28年9月の日米合同委員会合意に基づく、MV-22の訓練移転を組み込んだ事業としての実施

### 訓練イメージ

指揮機関訓練



計画作成



作戦会議

機能別訓練



射撃



空中機動

総合訓練



共同攻撃



日米調整

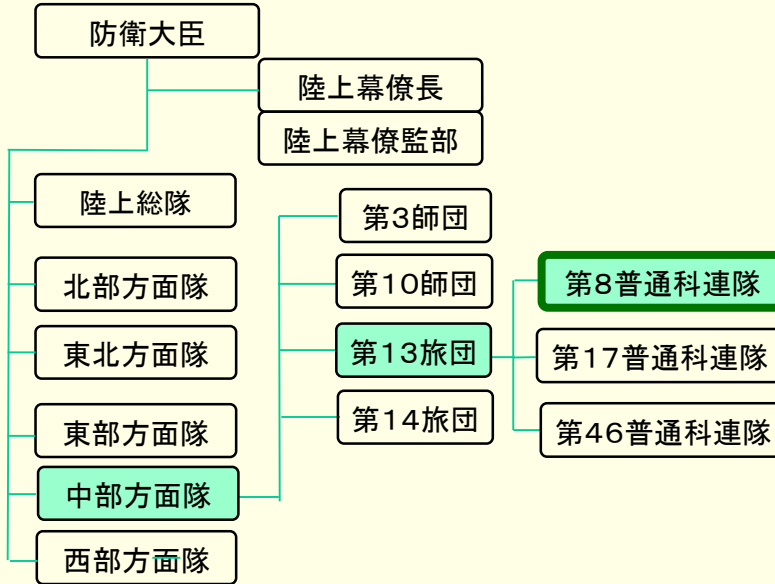
### 訓練場所



# 編成・装備

## 陸上自衛隊

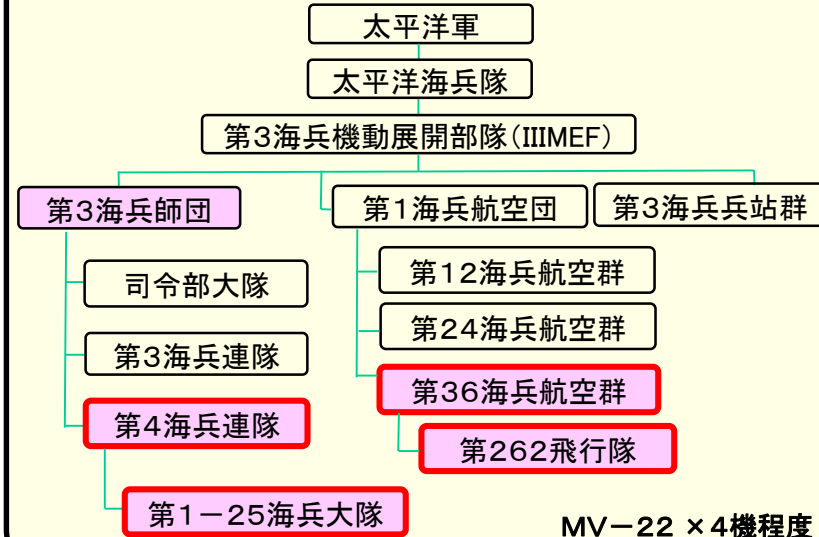
第8普通科連隊基幹等(約450名)



編成

## 米海兵隊

第4海兵連隊第1-25大隊基幹(約220名)  
第36海兵航空群第262飛行隊(約80名)



MV-22 × 4機程度

装備  
(一部)

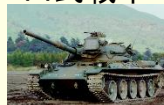
89式5.56mm小銃 5.56mm機関銃MINIMI 74式戦車



口径:5.56mm  
重量:3.5kg  
全長:920mm  
発射速度:約850発/分



口径:5.56mm  
重量:7.01kg  
全長:1040mm  
発射速度:約750~1000発/分



口径:105mm  
重量:38t  
速度:53km/h



UH-1  
乗員:11人  
巡航速度:216km/h  
航続距離:430km



AH-1  
乗員:2人  
巡航速度:256km/h  
航続距離:520km  
兵装:TOW対戦車ミサイル等

5.56mm小銃



口径:5.56mm  
砲身長:508mm  
重量:3.5kg  
発射速度:約900発/分

7.62mm中機関銃



口径:7.62mm  
重量:10.7kg  
全長:1200mm  
発射速度:約650発/分

MV-22



巡航速度:520km/h  
定員:24名  
全長:17.5m  
全高:6.7m  
全幅:25.5m  
航続距離:3900km

# 全般日程

 : 報道公開予定日(公開する課目は赤字)

月	12													
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
予定	訓練開始式	指揮機関訓練					機能別訓練 (空中機動、地上給油訓練、射撃、市街地戦、第一線救護等)		総合訓練準備		総合訓練			訓練終了式

※1 訓練予定については、今後、変更される場合がある。

※2 各訓練課目、特に実射訓練課目は万全の安全管理態勢(連絡・通報態勢含む)をとって実施

## 総合訓練のイメージ

